

令和6年度「若年技能者人材育成支援等事業」実施状況

令和6年度の事業実施状況報告について（主要業務）

1 ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

(1) ものづくりマイスター（ITマスター、テックマスターを含む）

第3回認定申請へ、和裁の技能士1人を申請中。

(2) ものづくりマイスターへの講習

認定されたものづくりマイスターで指導員免許を取得していない方を対象とした講習を必要に応じて実施（実施時期3月）

2 ものづくりマイスターの活用に係る業務

「①実技指導」「②ものづくり魅力発信（ものづくり体験）」合計活動数

合計 1,435人日〔令和6年度ものづくりマイスターの活動目標数872人日〕

(1) ものづくりマイスターによる「実技指導」の活動数 615人日・・・①
(内訳)

| | | | | |
|---------------|--------|-----|-----|-------|
| ・ 中小企業への派遣 | 3社 | 25回 | 活動数 | 71人日 |
| ・ 工業高校への派遣 | 延べ7校 | 43回 | 活動数 | 483人日 |
| | (実数4校) | | | |
| ・ 公共施設等での実技指導 | 1施設 | 1回 | 活動数 | 61人日 |

合計 69回 活動数 615人日

◇実技指導の実施状況

【中小企業】

令和6年度の中小企業へのマイスター派遣実技指導は、相談件数・申込件数ともに低調で、今後の技能検定受験を目指すために、金属熱処理に関する知識と技能の習得を目的とした3社への派遣に留まった。

有償派遣の制限が掛かるまでは毎年継続してこのマイスター派遣を活用して、新入社員等の技能向上に取り組んできた企業があったが、その内の1社から活用したいとの相談がありマイスターとの日程調整を進めていたが、企業からの申し出により一旦保留となって、その後、派遣実施には至らなかった。

【工業高校】

工業高校への派遣については、4校5専攻科から7コース（延べ7校）の派遣依頼があって実施した。

また、昨年度に新たに「かわらぶき」と「パン製造」の2職種の実技指導を2校で実施したが今年度もこの2職種については、回数の伸びはなかったが引き続き実施した。

次年度以降も継続または拡大しての実施に繋がることを期待したい。

【公共施設等での実技指導】

公共施設等での実技指導は、(一社)高知県工業会の協力を得て、小学生等に機械金属関連のものづくりに親しんで貰うために、こども鋳物教室を開催し、鋳物に関する座学と鋳物づくりの実技体験を実施した。

(2) ものづくりマイスターによる「ものづくり魅力の発信」の活動数 820人日・・・②

◇若者に対する「ものづくり魅力の発信」の実施状況

① うち若者サポートステーションにおける「ものづくりの魅力」発信

うち若者サポートステーションに対しては、令和4年度から毎年1～2職種のものづくり体験を「仕事を知ろうセミナー」として実施してきたので、本年度初めにマイスター活用の案内をしていたが、ものづくりマイスター活用の相談や派遣の要請はなかった。

② 小中学校等の児童・生徒に対する「ものづくりの魅力」発信

児童・生徒がものづくりに興味を持ち、将来、ものづくり現場での就業等を実現できるよう、ものづくりマイスターを活用した「ものづくりの魅力」発信（ものづくり体験）を行った。

今年度は、「パンづくり体験」と「洋菓子づくり体験」の希望が多く、また、同一校から複数学年で同じ内容の実施希望が出されてきたケースがあり、可能な範囲で複数学年での合同実施を提案して、2校（小学校・中学校）で了解を得て実施した。

この合同実施については、指導するマイスターが限られているので、マイスターの負担を軽減するために指導回数を削減する目的で実施した。

なお、1学年の児童・生徒数が少人数であったことで、学校側（教員）の協力も得られて実現した。

| | | | | |
|-------------|-------|-----|-----|------------------|
| 「印章彫刻」 | 9校 | 18回 | 活動数 | 501人日 |
| 「洋菓子づくり」 | 10校 | 10回 | 活動数 | 87人日 |
| 「パンづくり」 | 9校 | 10回 | 活動数 | 152人日 |
| 「こて絵づくり」左官 | 2校 | 2回 | 活動数 | 13人日 |
| 「銅板折り鶴」建築板金 | 2校 | 2回 | 活動数 | 67人日 |
| 合計 5職種 | 延べ32校 | 42回 | 活動数 | 820人日 (実数21校) |

(※2月に実施予定の2職種3校4回75人日を含む)

3 地域における技能振興に係る業務

(1) 第62回技能五輪全国委大会の高知県予選の開催

令和6年度の技能五輪全国大会の高知県予選については、2職種で予選会を実施する計画で、複数職種の関係団体・専門学校に打診して、「洋菓子製造」1職種の予選会を開催した。

過去に技能五輪全国大会に参加者を出した実績がある専門学校に対して、予選会への参加を勧誘し、1校から2人が参加して洋菓子職種の予選会を実施した。

予選会競技の採点は、2人ともに90点以上の成績であったので2人を推薦した。

(事前の推薦人数調査で洋菓子職種で2人の推薦枠を確保していたため、2人を推薦した)

被推薦者 洋菓子製造 2人

なお、推薦した2人については、全国大会への参加が決定した。

(2) 第62回技能五輪全国大会及び第19回若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施

① 第19回若年者ものづくり競技大会（群馬県）

選手2人（建築大工、自動車整備）及び指導者2人の参加を支援した。

旅費交通費・宿泊費・運送費

② 第62回技能五輪全国大会（愛知県・東京都）

選手2人（洋菓子製造）及び指導者1人の参加を支援した。

旅費交通費・宿泊費・運送費

4 地方公共団体、経済団体等との連携会議

年2回連絡会議を実施（資料の送付による書面開催）

第1回：事業概要の説明

令和6年度の実施計画書に基づき、ものづくりマイスターの派遣計画、技能振興の取り組み等の事業概要の説明

第2回：事業の状況報告

令和6年度の事業実施状況等の報告